



令和3年2月1日

竜王町立竜王西小学校

校長 武久 雅則

学校教育目標 自ら学ぶ意欲と豊かな感性を持ち、共にやり抜く実践力のある子どもの育成
～学び きらきら 心 うきうき 行い どんどん～

スローガン みんなで生き生きがんばる竜西っ子～みんなが楽しい！竜王西小学校！～



1月の学習参観ありがとうございました

11 都府県に緊急事態宣言が発令され、コロナ感染症拡大については予断を許さない状況が続いています。滋賀県内においても複数クラスターが発生し、一向に新規感染者数が減少しない状態になっています。そんな心配な状況の中、1月13日（水）に今年度2回目となる学習参観を実施させていただきました。感染リスクを最小限に抑えるべく4時間（2～5校時）に分けての分散参観とし、検温や手指消毒等も徹底していただいたおかげで、「密」になることなく無事に授業参観を終えることができました。保護者の皆様には、参観時間の調整や予防対策の徹底にご協力いただき、本当にありがとうございました。

さて、当初の計画では2月19日（金）にも学習参観日を予定しておりましたが、今後一層感染拡大の状況が厳しくなることが予想されることから、通常の学習参観はとりやめ、2月17日（水）～19日（金）の3日間に分散して、「朝の脳トレタイム」（8：30～8：45）の取組を参観していただくことに変更いたしました。参観人数を分散させることと参観時間を短くすることで感染リスクを抑えたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をたまわりますようよろしくお願いいたします。

避難訓練（不審者対応）・防犯教室を実施しました

1月19日の3,4校時に避難訓練（不審者対応）と防犯教室を実施しました。校舎内に不審者が侵入した想定で、各学級先生の指示に従い、ドアを施錠し、できるだけ教室の奥に身をひそめた状態で待機し、次の避難の指示を待つという訓練でした。「訓練、訓練、……」の避難放送がされると、どの学級も素早く静かに避難態勢がとれました。右の写真の教室もよく見ないとどこに子どもたちがいるのか分からないほどです。

「避難練習でなくて、避難訓練です。命を守るためだから“ど真剣”にやります。」…いつも子どもたちにくり返し伝えていることです。低学年から高学年までしっかりと本気で取り組んでいたことがよかったですと思います。

避難訓練の後は、体育館で低学年、中学年、高学年別に防犯教室を行いました。近江八幡警察署の安井さんに来ていただき、不審者から「自分」を守るために大切なことやスマホやネットに潜む不審者や危険についてお話いただきました。底冷えする体育館でしたが、全校みんなしっかりとお話を聞いていたことに感心しました。

子どもたちには見えませんが、警察の方に不審者役をお願いし、先生達の実践的な対応訓練もしました。訓練をするたびに想定外のことが起こり、いろいろ課題が残ります。事後に反省会と研修会をして、マニュアルの見直し等を行い、いろんな想定に対応できる組織力を高め、実際の危機への備えを整えていきます。



教室の鍵を閉め、入口からできるだけ離れたところに身をひそめて避難しています。教室の奥にいるのが分かってしまうか。



真剣に話を聴く子どもたちの様子。地域の中だけでなく、ネットやゲームの中に潜む「不審者」にも十分注意！



本校教育の充実のためにご支援いただいています！



JA「グリーンピース基金」助成金

本校の環境学習等の充実のために JA グリーン近江さんより「グリーンピース基金」の助成をいただきました。今年度は5万円の助成をいただき、ミニビオトープのウォータークリーナーやウサギ小屋修繕のための木材（資材）、その他栽培用のプランター等の購入に充てさせていただきました。毎年の助成に対して心より感謝申し上げます。



日本一輪車協会より 一輪車の寄贈

県の取組である「チャレンジランキング」に毎年積極的に参加し、優秀な成績を収めていることが評価され、県教委に推薦していただいたおかげで、一輪車の寄贈を受けることになりました。20インチの一輪車が6台、16インチが4台、合計10台の一輪車をいただきました。一輪車は「密着・密集」しない運動ですから、今こそどどん練習してほしいと思います。



噴水式ウォータークリーナー



冬仕様に修繕したうさぎ小屋



真新しい10台の一輪車

2月 行事予定

- 1日（月）委員会活動
- 2日（火）4,5年スマホ教室
- 4日（木）ぼえむ(1,3,4年)
- 5日（金）6年スキー教室
- 9日（火）新入生入学説明会
- 10日（水）きらうきどんの日（人権を確かめ合う日）
- 11日（木）建国記念の日
- 12日（金）ぼえむ(2,5,6年)
- 15日（月）クラブ活動
- 15日（月）～19日（金）校内版画展
- 15日（月）～21日（日）家庭学習がんばり週間
- 17日（水）～19日（金）学習参観（脳トレ参観8:30～）
- 18日（水）移動図書館
- 19日（金）6年性教育
- 20日（土）～21日（日）ファミリー読書
- 23日（火）天皇誕生日
- 25日（木）ぼえむ(1,3,4年)
- 26日（金）ぼえむ(2,5,6年)



竜王西小学校ホームページ

子どもたちの様子や学校の取組をブログで紹介しています。右のQRコードからご覧ください。



「節分」にまつわる話

今年の「節分」は2月2日だということをご存じでしょうか。本来「節分」は字のごとく「季節を分ける」日であって、季節の始まりである「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日のことを言い、本当は年間4回「節分」があるのですが、今では「立春」の前日の「節分」だけが行事として残りました。

毎年当たり前のように「節分は2月3日」だと思っていたのに、今年は2月2日。なんと「節分」が2月2日になるのは実に124年ぶりで、前は明治30年（1897年）だったということです。どうしてなのでしょう。

太陽の周りを地球が1周する1年、このことを天文の世界で「1太陽年」と言って、それは365.2422日です。地球は太陽の周りを1周するのに、365日より長くかかっています。時間にするとおよそプラス5時間49分。もし「1太陽年」が365.25日であれば、4年に1度、366日となる「うるう年」を入れるだけでズレを修正できるのですが、「2422」という半端な数字のため、「うるう年」だけではズレが解消できません。そのズレが積もっていった結果、「立春」の日が2月4日の前後にずれ込み、「節分」の日も変わってしまいます。

ちなみに「節分」は、来年から2月3日に戻りますが、2025年から4年ごとに再び2月2日になり、2057年と2058年は2年連続で2月2日になるなど、今世紀の末にかけて2月2日になる頻度が高まる傾向にあるということです。

